

# 基調講演

## 「次代を拓く活動をするために」 ひら

講師：NPO 法人アジアチャイルドサポート 池間 哲郎氏

### 講師 池間 哲郎氏 プロフィール

1954年 沖縄県生まれ。幼少期は沖縄本島北部の自然豊かな本部町で過ごす。中学に上がる直前にコザ市(現沖縄市)へ転居。米軍統治下時代、米兵の闊歩する基地の街で多感な青年期を過ごす。

サラリーマンを経て29歳の時に映像制作会社を設立。経営者、並びにカメラマンとして結婚式、記録映像、CM等の撮影・制作を行う。その一方、出張で訪れた台湾で山岳民族の貧困と人身売買問題を知ったことをきっかけに、1990年よりアジア各国のスラム街やゴミ捨て場などの貧困地域の撮影・調査・支援を開始。

会社経営の傍ら支援活動を続け、1995年より自らが撮影した映像・写真を用いた講演・写真展を通してアジア途上国の貧困地域に生きる人々の姿や、一生懸命に生きることの大切さ・命の尊さを伝えている(2011年5月現在、講演件数は2400回、写真展は1100回を超える)。

沖縄大学非常勤講師として受け持つ「国際ボランティア論」は真剣勝負の講義として、学生からの評価は非常に高い。



#### 【職業・役職】

JAN(日本アジアネット)代表者、カメラマン、沖縄大学非常勤講師(国際ボランティア論)、NPO法人アジアチャイルドサポート代表理事

#### 【受賞歴】

2001年12月 西日本銀行国際財団アジア貢献賞(本部:福岡県)  
2005年3月 文部科学大臣奨励賞  
2009年5月 カンボジア王国外国人最高勲章  
2011年3月 Yonaoshiボランティア『赤いかお』下町平和賞(東京都)  
他、沖縄タイムス国際賞、琉球新報社会活動賞、地球倫理推進賞等

#### 【著作】

- ・「あなたの夢はなんですか。私の夢は大人になるまで生きることです」(到知出版)
- ・「懸命に生きる子どもたち」講演録(JAN制作)
- ・「モンゴル 風と泪」(写真集)(JAN制作)
- ・「アジアの子どもたちに学ぶ30のお話」(リサーチ出版)
- ・ラジオ深夜便「“大人になるまで生きたい”その言葉が私を変えた」番組収録CD(NHK)

基調講演では、NPO法人アジアチャイルドサポートでの活動を通じて途上国で生きる子どもたちを支え、またその姿を伝える池間 哲郎氏に講演を頂き、なぜボランティア活動が必要とされているのか、私たちはなぜボランティア活動を続けなければならないのか、その大切さや喜びについて、参加者一人ひとりが改めて思い深めることができました。

## 基調講演 会場のようす



## アンケートより

- ・アジアに何年も暮らしていましたが、これほど大変な状況が各国であったことに衝撃を受けました。エイズのことは知っておりましたが、写真で見せていただき池間先生のお話が心に強く残り、今一度自分に何ができるかを考えることにします。もっと多くの方にもお話を聴いていただければ良かったと思います。ぜひ知り合いに知ってもらうようにしたいと強く想いをいたしました。(60歳以上・女性・環境団体)
- ・自己の体を張った経験が話の中で再々うかがえ迫力がある講演でした。信念を持って行動しないとNPO活動はできないことを改めて確認させられました。
- ・生きていくことの重要性、自分にどういったことができるか、自分に問いかけられた。(20代・男性・環境団体)
- ・人の道・生き方・教育のあり方において大いに参考になりました。強い愛を持って接することの大切さ。(60歳以上・男性・環境団体)
- ・一生懸命生きるのがボランティアだという言葉や、東南アジアの貧民救済の話、またらい病患者の女性が結婚した話に感動しました。(60代・男性・環境団体)
- ・多くの日本人が井戸掘り活動をしているが、多くで水質調査をしていなくて問題が起こっている。井戸掘りの後にヒ素調査もしているということで、印象に残った。(60代・男性・環境団体)
- ・発展途上国への支援という話はたくさん話を聞いてきましたが、だれも手のつけられない、助けられない地域、人々を助けていくという活動にほんとうに感動しました。自分たちが今何ができるのか、自分自身の今に感謝しながら探していけたらと改めて考えさせられました。(30代・男性・企業)
- ・日本人の誇りを考えてみます。(40代・男性・行政)
- ・活動を続ける上で参考になるお話がたくさんありました。強い意思で動き続けようと思います。ありがとうございました。(30代・女性・環境団体)